**2017 年 1 月（第 7 版）
*2011 年 9 月（第 6 版）
承認番号：22200BZX00006000

機械器具 49　医療用穿刺器、穿削器及び穿孔器
管理医療機器　　能動型機器向け歯科根管内清掃器具　70714002

プロウルトラ

【形状・構造及び原理等】

種類：下記の 28 種類がある。

	ｽｹｰﾗｰ	製品 No.	作業長	材　質
1	S	A0620-1	17 ㎜	ジルコニウム ニトライドコート
2	S	A0620-2	17 ㎜	
3	S	A0620-3	18 ㎜	
4	S	A0620-4	20mm	
5	S	A0620-5	24mm	
6	S	A0621-6	20mm	チタン合金
7	S	A0621-7	24mm	
8	S	A0621-8	27mm	
9	E	A0630-1	17 ㎜	ジルコニウム ニトライドコート
10	E	A0630-2	17 ㎜	
11	E	A0630-3	18 ㎜	
12	E	A0630-4	20mm	
13	E	A0630-5	24mm	
14	E	A0631-6	20mm	チタン合金
15	E	A0631-7	24mm	
16	E	A0631-8	27mm	
17	S	A0640-1	---	ジルコニウム ニトライドコート
18	S	A0640-2	---	
19	S	A0640-3	---	
20	S	A0640-4	---	
21	S	A0640-5	---	
22	S	A0640-6	---	
23	E	A0650-1	---	
24	E	A0650-2	---	
25	E	A0650-3	---	
26	E	A0650-4	---	
27	E	A0650-5	---	
28	E	A0650-6	---	

注）S は Satelec 社のピエゾ式超音波スケーラーに使用
　　E は EMS 社のピエゾ式超音波スケーラーに使用

【使用目的又は効果】

本品は、ピエゾ式超音波スケーラーに接続して、修復物及びポストの除去、破折ファィル上部の歯質の切削、狭窄根管及び歯根端切除時の根尖部拡大形成などに使用する器具である。

[使用目的]

製品 No	用　途
A0620-1	修復物、髄腔内充填物及びポストの除去
A0620-2	修復物、象牙質粒、髄腔内充填物及びポストの除去、石灰化した根管や見つけにくい根管の探査
A0620-3	象牙質粒及び破折ファイルの除去、石灰化した根管や見つけにくい根管の探査
A0620-4	破折ファイルの除去
A0620-5	破折ファイルの除去
A0621-6	破折ファイルの除去
A0621-7	破折ファイルの除去
A0621-8	破折ファイルの除去
A0630-1	修復物、髄腔内充填物及びポストの除去
A0630-2	修復物、象牙質粒、髄腔内充填物及びポストの除去、石灰化した根管や見つけにくい根管の探査
A0630-3	象牙質粒及び破折ファイルの除去、石灰化した根管や見つけにくい根管の探査
A0630-4	破折ファイルの除去
A0630-5	破折ファイルの除去
A0631-6	破折ファイルの除去
A0631-7	破折ファイルの除去
A0631-8	破折ファイルの除去
A0640-1	前歯の外科的治療における根尖部拡大形成
A0640-2	前歯の外科的治療における根尖部拡大形成
A0640-3	下顎左側臼歯部および上顎右側臼歯部の頬側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0640-4	下顎左側臼歯部および上顎右側臼歯部の舌側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0640-5	下顎右側臼歯部の頬側根および上顎左側臼歯部の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0640-6	下顎右側臼歯部および上顎左側臼歯部の舌側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0650-1	前歯の外科的治療における根尖部拡大形成
A0650-2	前歯の外科的治療における根尖部拡大形成
A0650-3	下顎左側臼歯部および上顎右側臼歯部の頬側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0650-4	下顎左側臼歯部および上顎右側臼歯部の舌側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0650-5	下顎右側臼歯部の頬側根および上顎左側臼歯部の歯根端切除治療における根尖部拡大形成
A0650-6	下顎右側臼歯部および上顎左側臼歯部の舌側根の歯根端切除治療における根尖部拡大形成

＊**【使用方法等】**

1．本品の種類を目的と根管の形態に応じて選択してください。

＊ 2．本品を超音波スケーラー（Satelec 社、EMS 社製）のハンドピースに装着し、エンドモードでパワーを始動時の目盛（下表）から少しずつ上げてご使用ください。なお。製品の種類によってパワーの上限が下表の通り定められていますので、パワーを上げすぎないようにご注意ください。始動時の目盛を超えて始動させたり、上限を超えて作業したりすると破折する場合があります。

	スケーラー	製品 No.	始動時の目盛 →	上限
1	S	A0620-1	5 →	10
2	S	A0620-2	5 →	10
3	S	A0620-3	1 →	5
4	S	A0620-4	1 →	5
5	S	A0620-5	1 →	5
6	S	A0621-6	1 →	5
7	S	A0621-7	1 →	5
8	S	A0621-8	1 →	5
9	E	A0630-1	min →	60%
10	E	A0630-2	min →	50%
11	E	A0630-3	min →	20%
12	E	A0630-4	min →	10%
13	E	A0630-5	min →	10%
14	E	A0631-6	min →	10%
15	E	A0631-7	min →	10%
16	E	A0631-8	min →	10%
17	S	A0640-1	1 →	3
18	S	A0640-2	1 →	3
19	S	A0640-3	1 →	3
20	S	A0640-4	1 →	3
21	S	A0640-5	1 →	3
22	S	A0640-6	1 →	3
23	E	A0650-1	min →	10%
24	E	A0650-2	min →	10%
25	E	A0650-3	min →	10%
26	E	A0650-4	min →	10%
27	E	A0650-5	min →	10%
28	E	A0650-6	min →	10%

＊ 3．破折ファイルの除去については、メルファーガテスリーマー（別売）等を使用して、破折ファイルまでストレートに根管を拡大します。

4．プロウルトラチップを使用して破折ファイルのまわりの歯質を切削してください。
5．歯根端切除の場合は、通法に従いフラップをして根尖部を露出させてください。
6．プロウルトラチップを使用して必要に応じた根尖部拡大形成を行ってください。
7．根管充填後、必要に応じセメントなどを使用して根端の封鎖を行ってください。
8．本品の使用後は、次の手順で、洗浄、滅菌してください。
＊（1）付着している血液、組織などが乾燥しないよう、直ちに洗浄液などに浸漬します。
（2）洗浄液から取り出して水洗し、必要であれば超音波洗浄を行い、血液、組織などを完全に取り除き、消毒液に浸漬します。
（3）消毒液から取り出して水洗し、十分に水切りしてください。
（4）滅菌バッグに入れ、オートクレーブなどで乾燥工程を避けて、滅菌してください。

［使用方法等に関連する使用上の注意］
1．使用前に本品の損傷有無を確認すること。
2．口腔内顕微鏡の使用をお勧めいたします。
3．使用中は根管を十分に洗浄すること。
4．滅菌条件は 121℃、15 分以上とすること。

【使用上の注意】

［重要な基本的注意］
1．本品は、患者毎に滅菌を行い、感染防止に十分配慮すること。
2．本品の使用後は、できるだけ早く血液、組織などの異物を除去し、洗浄・消毒すること。また、洗浄・消毒の際は、必ずゴム製の手袋を着用すること。
3．本品は、始動時の目盛りを超えて作動させたり、上限を超えて作動したり、使用していない状態で超音波スケーラーを作動させると、破折する場合があります。なお、製品の種類によって、パワーの上限が定められているので、パワーの上限を守ること。
4．本品は未滅菌のため、使用前に必ず滅菌を行うこと。
5．本品の使用後は、付着している血液、組織などが乾燥しないよう、直ちに洗浄液などに浸漬すること。
6．洗浄液、消毒液などを使用する際は、その説明書に従って行うこと。
7．強アルカリ、強酸性の洗浄液や塩素系消毒液などは、本品を腐蝕させる恐れがあるので、使用を避けること。
また、金属たわし、クレンザーなどは、本品の表面が損傷するので使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

［保管方法］
1．本品は、清潔な場所に保管すること。
2．本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＊＊ 製造販売業者　デンツプライシロナ株式会社
製造国　スイス
製造業者　メルファー インスツルメント社
Maillefer Instruments Holding Sàrl

＊＊［問い合わせ窓口］
カスタマーサービス
電話番号　0120-789-123